

# 坂戸高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

## 1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科 外国語科		生徒数	(男)537 (女)540	計 1077				
ホームページ	http://www.sakado-h.spec.ed.jp/										
アクセス	東武東上線北坂戸駅下車 徒歩 13分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 45分×7時間授業による週34単位で、徹底した学力向上</li> <li>・ 1学年「国語」・「数学」・「英語」で標準プラス1単位増加</li> <li>・ 2学年「数学」は少人数習熟度別授業</li> <li>・ 国立大学（特に理系）志望者への十分な対応</li> <li>・ ALT 2名常駐に加え、外国語科は普通科の1.4倍の「英語」授業数</li> </ul>										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年時には全員が部活動に加入</li> <li>・ 科学部は文部科学大臣賞・アメリカ国際大会特別賞</li> <li>・ 放送部、美術部、アウトドア部は全国大会出場</li> <li>・ 剣道部、卓球部、写真部は関東大会出場</li> <li>・ ギター部（クラシックギターオーケストラ）は、全国総合文化祭出場</li> <li>・ 剣道部、ソフトボール部は県内公立高校の上位レベル</li> </ul>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やなぎ祭(文化祭)のダンス・フェスティバルは、圧巻</li> <li>・ 体育祭は生徒主導の本気モード。クラスごとの手作りワッペンを体育着に着用</li> <li>・ オーストラリア姉妹校との相互交流、英作文・スピーチ・ディベートのコンテストの参加、留学生との交流、イングリッシュ・セミナー(外国語科行事)など、国際理解の行事も盛りだくさん</li> </ul>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隣接する小学校との年間を通じた相互交流事業（外国語科生徒による異文化交流、各部活動の交流、教員志望者の学習支援等々）</li> <li>・ 地域に愛され、文化祭では4,700名超の来校者。</li> </ul>										
進路	状況	四大	282人	短大	12人	専門	36人	就職	4人	その他の卒業生	31人
	傾向	<p>大多数の生徒が四年制大学へ進学。留学する生徒もいる。「第1志望を堅持する」を基本方針とし、大学見学会、進路講演会、大学入試共通テスト対策、進学補講等を実施。総合型選択・学校推薦型選択に頼らず、一般選択で最後まで粘り強く努力する姿勢を育む。</p>									

( 児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値 )

## 2 入学者選抜情報

<p>&lt; 本校が求める生徒 &gt;</p> <p>高い志を持ち、大学等の上級学校への進学意欲が明確な生徒          他人への思いやりを持つとともに自主性と、リーダーシップを発揮する生徒          学習、部活動や特別活動に対する意欲を持ち、入学後も努力を重ねその成果が期待できる生徒          外国語や異文化について興味・関心のある生徒</p>
<p>&lt; 詳しい入学者選抜基準はこちら &gt;</p> <p>(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>



【目指す学校像】 文武に秀で、地域に愛され、国際感覚豊かな人材を育てる学校

【重点目標】

- 1 確かな学力の向上と高い志を育む教科指導と進路指導の充実
- 2 リーダー育成を図る特別活動と部活動の充実
- 3 開かれた魅力ある学校づくりの推進

進路実現のためのステップ

何ができるようになるか

1年次

自己と他己を知り、社会を知ることで学びの意欲を高める。  
職業理解を進め、自己の興味・適性を考えて夢を育む。

2年次

上級学校で何を学ぶかを考え、学問について理解を深める。  
自己理解を深め、高い目標の指導を直言する。

3年次

志望宣言した進路の実現に向けて、取り組むべきことを確にして実行する。  
最後まであきらめることなく挑戦し、高い目標を実現させる。

何を学ぶか

どのように学ぶか



入学当初の学習オリエンテーション（1年生）。  
全員体育館に机を運んで  
高校での学習方法を学ぶ



自習室は早朝7時10分～  
放課後（～19時30分）だけ  
でなく、土日も開放。  
部活動のすきま時間を利用  
して両立を図る

「坂高スタイル」による学び

- ・ 予習・復習を前提とした45分×7時間の授業（週34単位）
- ・ 自習室の確保と時間管理の徹底
- ・ 実力テストの目標設定と分析（振り返り学習）
- ・ 学習内容における学びの最適化（講義型・A.L型・ICT活用型）

確かな学力を培うための教育課程

- ・ 1学年「国語」・「数学」・「英語」で標準プラス1単位増加
- ・ 2学年「数学」は習熟度別
- ・ 普通科3年次より文理選択（2年次一部選択有り）
- ・ 国公立大学（特に理系）志願者への十分な対応

国際理解教育

- ・ ALT 2名常駐
- ・ オーストラリア姉妹校との相互交流、英作文・スピーチ・ディベート等のコンテストへの参加
- ・ 外国語科は普通科の1.4倍の「英語」授業数を確保。2年次より第2外国語を選択

社会や将来へつなげるキャリア教育

- ・ 系統的な進路行事やキャリア教育の実施
- ・ 外国語科は普通科の1.4倍の「英語」授業数を確保。2年次より第2外国語を選択
- ・ 異校種交流事業（部活動、英語・算数支援）を通じた社会性の向上
- ・ グローカル課題をSDGsの視点から考える「テーマ探究」
- ・ 保護者の進路勉強会「子どもの進学を考える会」による家庭との連携



積極的な学び合い

新たな価値を創造する力

自学自習

3つの学校文化

学校行事

部活動

対立やジレンマを克服する力

責任ある行動をとる力



文化祭でのダンシング  
フェスティバルは圧巻



18の運動部

オーストラリア研修  
とっても濃い2週間



14の文化部

